



廿日市市立佐伯中学校 令和2年度

【自律】学校だより

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/>

学校教育目標：「自信と誇りを持った生徒の育成」「みんなの笑顔があふれる居心地のいい」学校づくり！！

10月号 (No.8)

令和2年

10月30日(金)

将来の夢や目標を持っていますか？～小田校長からの話～

今日の話は「夢」についてです。

7月に生徒の皆さんに「学習や学校生活について生徒アンケート」を実施しました。アンケート項目は全部で15項目ありますが、その中の1つに「**将来の夢や目標を持っていますか**」という質問がありました。

全生徒の回答を見ますと、「**あてはまる**」「**ほぼあてはまる**」と肯定的な回答した生徒の割合は、**71.7%でした**。つまり、約7割の人が夢や目標を持っているということです。逆に言うと、3割の人が持っていないということがわかりました。

テレビで司会を務めておられる池上彰さんは、「なぜ僕らは働くのか」という著書の中で、中学生に働くことについて考えてほしい大切なことを沢山教えてくれています。その中に、働く人の声として、「あなたの『夢』はいつ見つかりましたか。」というコーナーがありますので少し紹介します。

- 昔からおばあちゃん子でした。福祉の道に進もうと思った僕の夢は、「大好きなおばあちゃんの面倒をずっと見ること」。僕の本当のおばあちゃんは亡くなってしまったけど、今、僕のおばあちゃんは60人います。**小さいころ、おばあちゃんにもらった楽しい時間のお返しができるのが、今の仕事だと思っています**。(社会福祉士 27歳 男性)
- 学生時代にバイトをしていたとき、手入れがされていない**かわいそうな車に出会いました。そんな車を直してあげたくて、整備士になるという夢を持ちました**。(自動車整備士 24歳 男性)
- 就職して2年くらい経った時、担当していた3歳になる女の子から、「大人になったら、ねえね(私)になりたい」と言われました。その一言が私の夢をつくってくれました。**私の夢は「なりたい」って言ってもらえる自分になること**です。(保育士 27歳 女性)

誰もが始めから夢や目標を持っているとは限りませんが、人生のどこかの場面で、何かのきっかけで将来就きたい職業を決めていくのだと思います。私が個人的に思うのは、「**好きなこと**」「**得意なこと**」を仕事にするのが一番いいと思います。**好きなことなら、人は頑張れる**と思います。他の人から辛いように見えることでも、本人は好きなので辛くはありません。むしろ、楽しく仕事をする事ができると思います。

好きな職業に就くためには、それに繋がる大学や高等学校等に進まなくてはなりません。そのためには、入学する必要があります。だから、今日の前の勉強が大切なのです。

中学校で学習する内容は、社会で生きていく上では、基礎・基本にあたるものです。**勉強がすべてではありませんが、社会に出ていくときに、困らない程度の教養は身に付けておくべきだ**と思います。

3年生は高校入試が2月上旬から随時始まります。**焦らず、具体的に1つ1つ行動に移していきましょう。2年生も、あと半年しないうちに受験生**です。**1年生も、新しい入試制度による受験**になります。中学校生活はあっという間です。**一日一日を丁寧に過ごしましょう。**

最後に、**まだ夢や目標が持てない人は、まず、自分は何が好きなのか、何が得意なのかを考えると**ころから始めてみてください。**そこが「スタート」**です。

・目標なく好き勝手に歩いても富士山には登れませんが、富士山に登ろうと思ったら登れます！

可能性を感じた中体連新人大会！

10月17日(土)・18日(日)には、中体連新人大会が開催されました。どの会場でも、応援を含め真剣に試合に臨んでいる皆さんの姿を観ていると、涙があふれそうになるくらい感動させられます。

私が見て回った中で気づいたことは、成果いかんにかかわらず、**皆さんは十分可能性を持っている**ということです。ただ、日々の練習の精度が低かったり、日々の生活の中で自分に負けていたりするところが出ていたように思いました。試合はピアノの発表会等と同様に、日々の練習や生活をそのまま表現する場です。**練習や生活は嘘をつきません。**

この新人大会で得た**自信や悔しさを活かして、春季大会に向けて今一度日々の練習や生活を見直し改善**していきましょう。そして、日々の練習だけでなく、**授業を含めた日々の生活こそ最大の練習の場であることを忘れない**ようにしましょう。半年後にある春季大会には、さらに多くの入賞を期待しています。新人大会の入賞は、次のとおりです。

男子ソフトテニス部 団体3位 剣道部女子 江本 つかさ 個人3位



盛り上がった体育フェスティバル！

10月19日(月)は3年生がバレーボールとドッジボール、10月20日(火)は2年生がバドミントン、10月21日(水)は1年生がドッジボールとリレーを行いました。いずれも多くの保護者の方にご参観いただき、その後の懇談会にもご参加いただきました。多くの生徒から「とても楽しかった。またやりたい」という声をよく聞きました。こういう行事で成功を収めるためには、一人一人がルールを守ることと、学級が心を1つにしてまともに団結力を発揮することが大切です。

新型コロナウイルス感染症が予断を許しません。本校では引き続き感染防止をしながら保護者の皆様に学校開放してまいりたいと考えております。11月2日(月)～6日(金)は「学校へ行こう週間」になっており、11月6日(金)14:00(学年によって時間差があります)～「文化フェスティバル」を体育館等で行います。ぜひお越しください。



迫力のある消防ヘリコプター防災訓練！

10月23日(金)の2校時(9:45～)、廿日市市佐伯消防署と広島県防災航空隊合同による防災訓練が、本校のグラウンドで行われました。防災教育の一環として、全校生徒で参観しました。本校のグラウンドの上空にヘリコプターがやって来て、山間で着陸できない場合を想定した救難救助訓練や、山火事を想定した山林散水を行いました。生徒、教職員のほとんどが生まれて初めて見る光景だったので、皆訓練の様子にくぎ付けになっていました。



11 月 行 事 予 定 表

廿日市立佐伯中学校 令和2年10月30日

Table with columns: 日曜 (Day of the week), 1 (1st period), 2 (2nd period), 3 (3rd period), 4 (4th period), 5 (5th period), 6 (6th period), 7 (7th period), 給食 (Lunch), 掃除 (Cleaning), 校内行事及び生徒に関する行事 (School activities and events for students), 校外その他 (Other outdoor events), 部活動 (Club activities). Rows represent dates from 1st to 30th of the month.

